

目 次

はじめに 時代 環境を認識せよ	1
1 社会 経済環境の変化	1
2 財団を取り巻く環境	1
提言 1 すべては「ミッション」からはじまる	3
1-1 財団のあり方が厳しく問われている	3
1-2 ミッション(目的・設置理念)を示せ	3
1-3 成果の評価と公表を	4
提言 2 活力ある財団運営は内部改革から	5
2-1 職員が支える、柔軟な運営体制が財団の活力を生む	5
2-2 経営を意識した責任ある財団運営が事業を発展させる	6
提言 3 施設を有効に活かせ	8
3-1 多様化する施設利用への対応を	8
3-2 文化施設は地域に財産	9
提言 4 財団の活性化はわが国文化行政の緊急課題	10
4-1 財団(文化施設)相互間の連携・協力を	10
4-2 関係機関・団体との協力・連携を	11
おわりに 地域や市民に求められる財団であれ	12
1 地域や市民とともに歩む	12
2 地域の創造と連携の視点を	12